

Embroid Cross Stitch – シンプルなデザインの作成

Embroid刺繍ソフトウェアチュートリアル

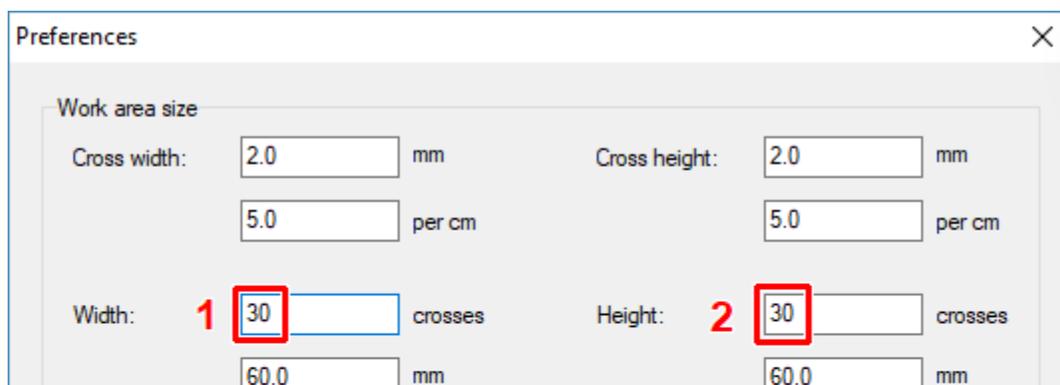
このチュートリアルでは、Embroid Cross Stitchプラグインを使って、空白の背景にシンプルなクロスステッチデザインを作成する方法を説明します。デザインは、ユーザーが作業領域上のグリッドにピクセルを配置することでデジタル化されます。これらのトピックについては、[「Embroid Cross Stitch – 画像のサイズ設定」](#)および[「Embroid Cross Stitch – チャートのインポート」](#)チュートリアルで説明されています。

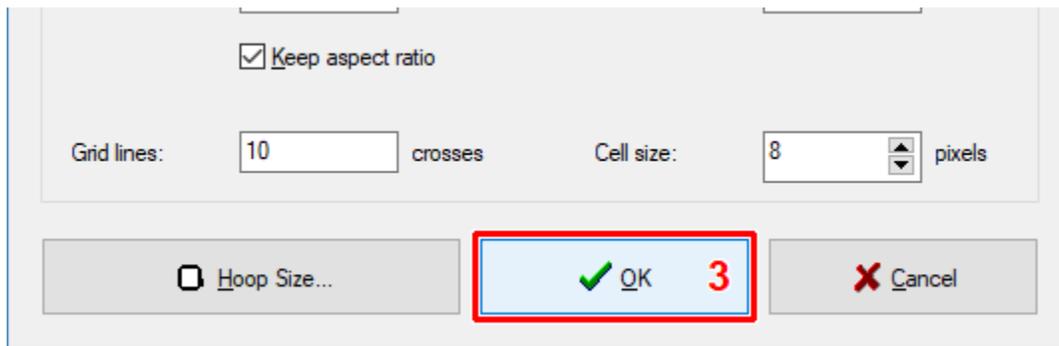
1 – Embroid を実行し、「エディター」メニューをクリックしてエディター ウィンドウに切り替えます。

2 – 「挿入 > クロスステッチデザイン」メニューを選択して、Embroid クロスステッチウィンドウを開きます。

3 – クロスステッチプラグインが起動し、「環境設定」ボックスが画面に表示されます (図1)。クロスサイズと作業領域のサイズを指定します。この例では、クロスサイズは2.0 mm (1cmあたり5つのクロス)、作業領域のサイズは30 x 30クロスです。つまり、作成するデザインは60 x 60 mmの刺しゅう枠に収まるということです。「OK」ボタンをクリックして設定を確定します。

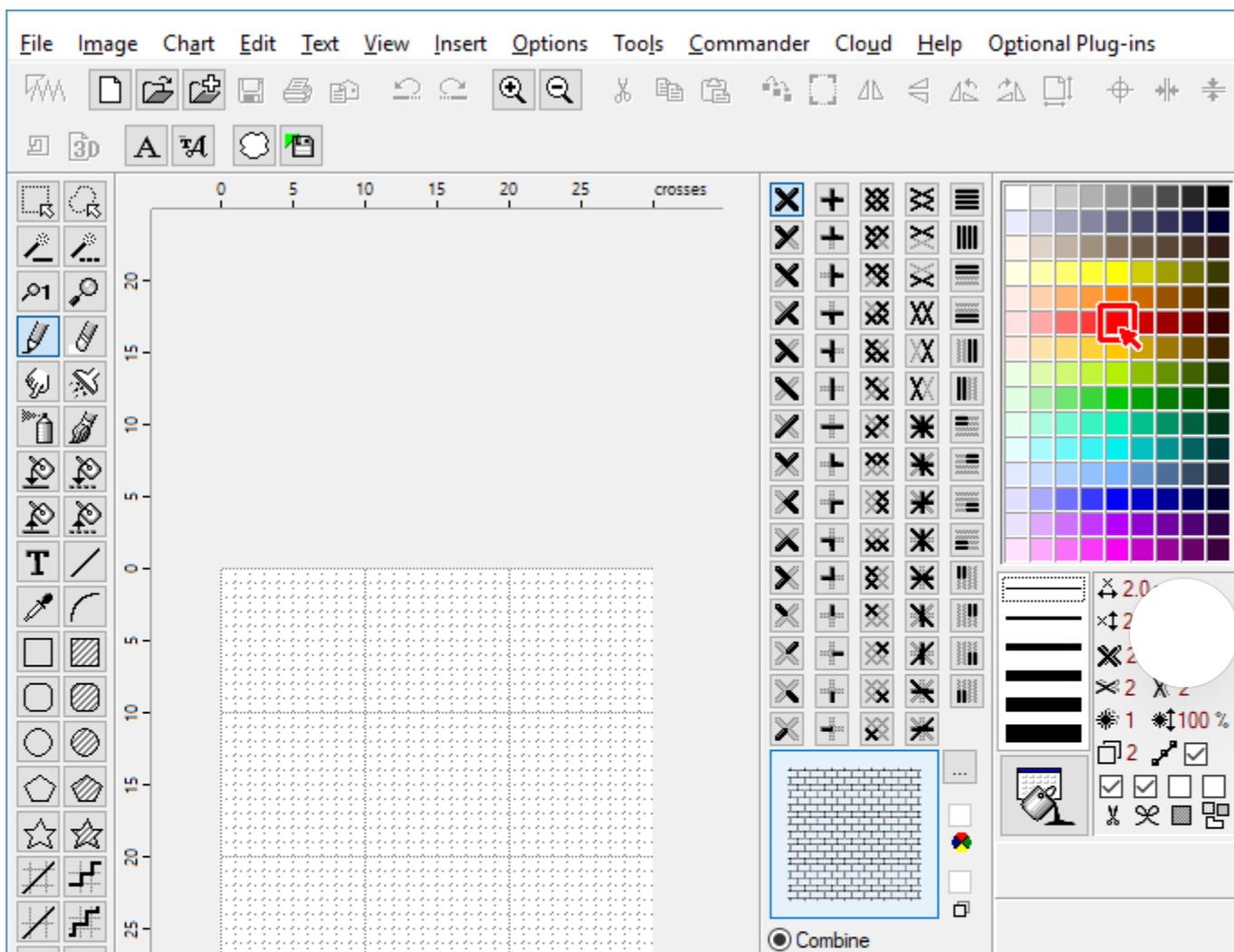
1.作業領域のサイズを設定する

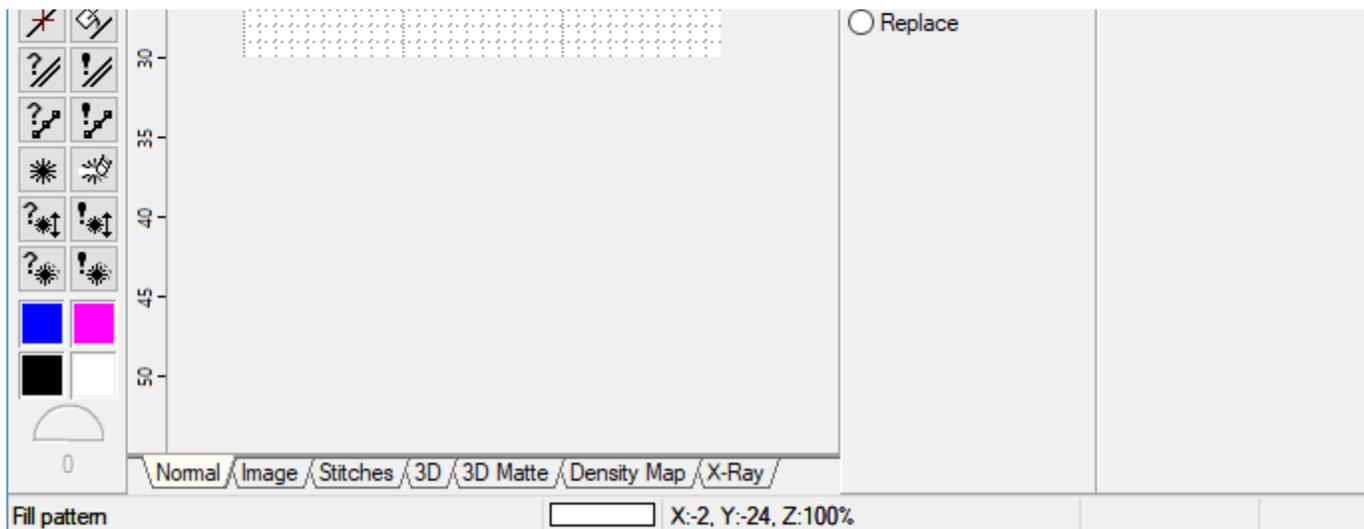




4 - Embird は作業領域のサイズを 30 x 30 のクロスに調整します (図 2)。これで、クロスステッチツールを使って、シンプルなデザイン「2 つのチェリー」を描き始めることができます。画面右側のパレットから赤色を選択します。マウスポインターを赤色のボックスに移動し、左クリックして、この色を知っている「クロスカラー」これは、左マウスボタンで作業領域にこの色のクロスを描くことを意味します。パレットで色を選択し、右マウスボタンをクリックすると、その色が必ずの「クロスカラー 2」に設定され、作業領域で右マウスボタンを使用して描画できるようになります。

2. 安心のクロスカラー1として赤色を選択します。

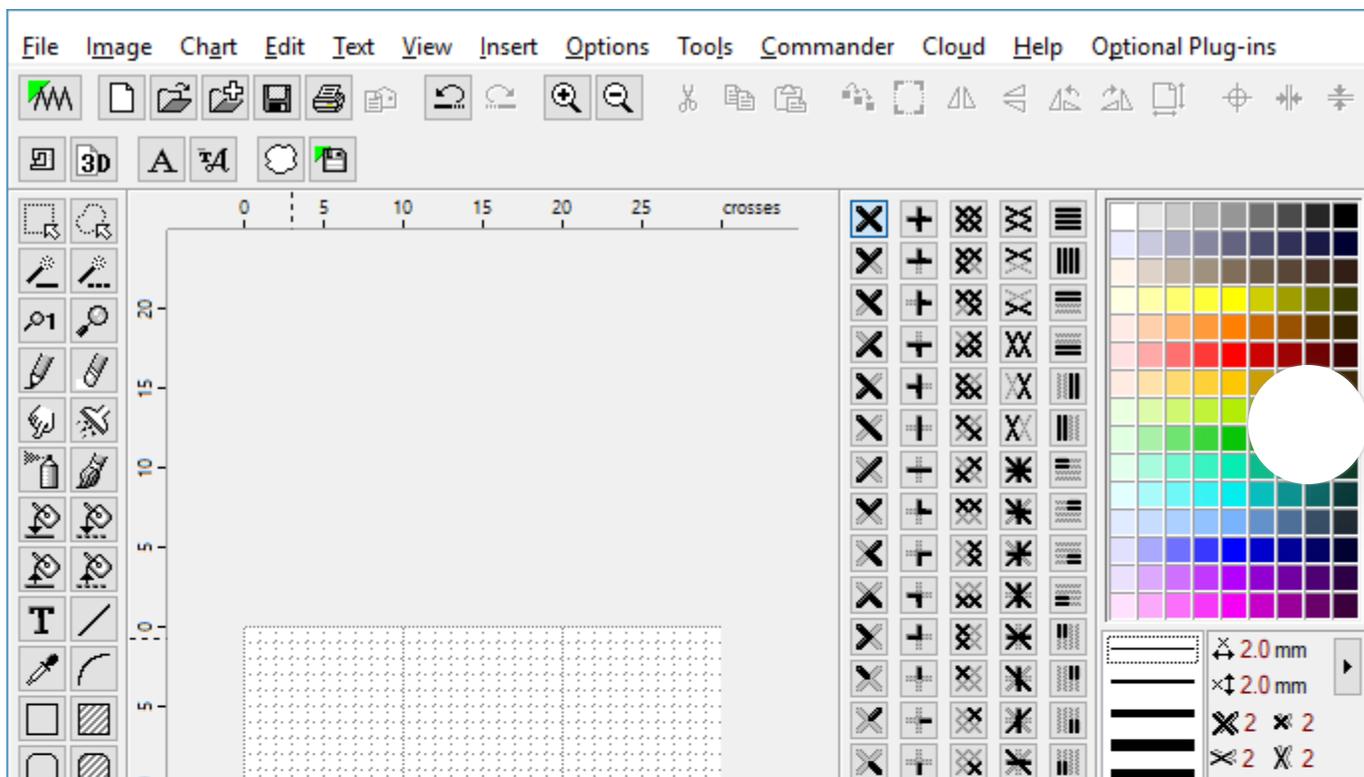


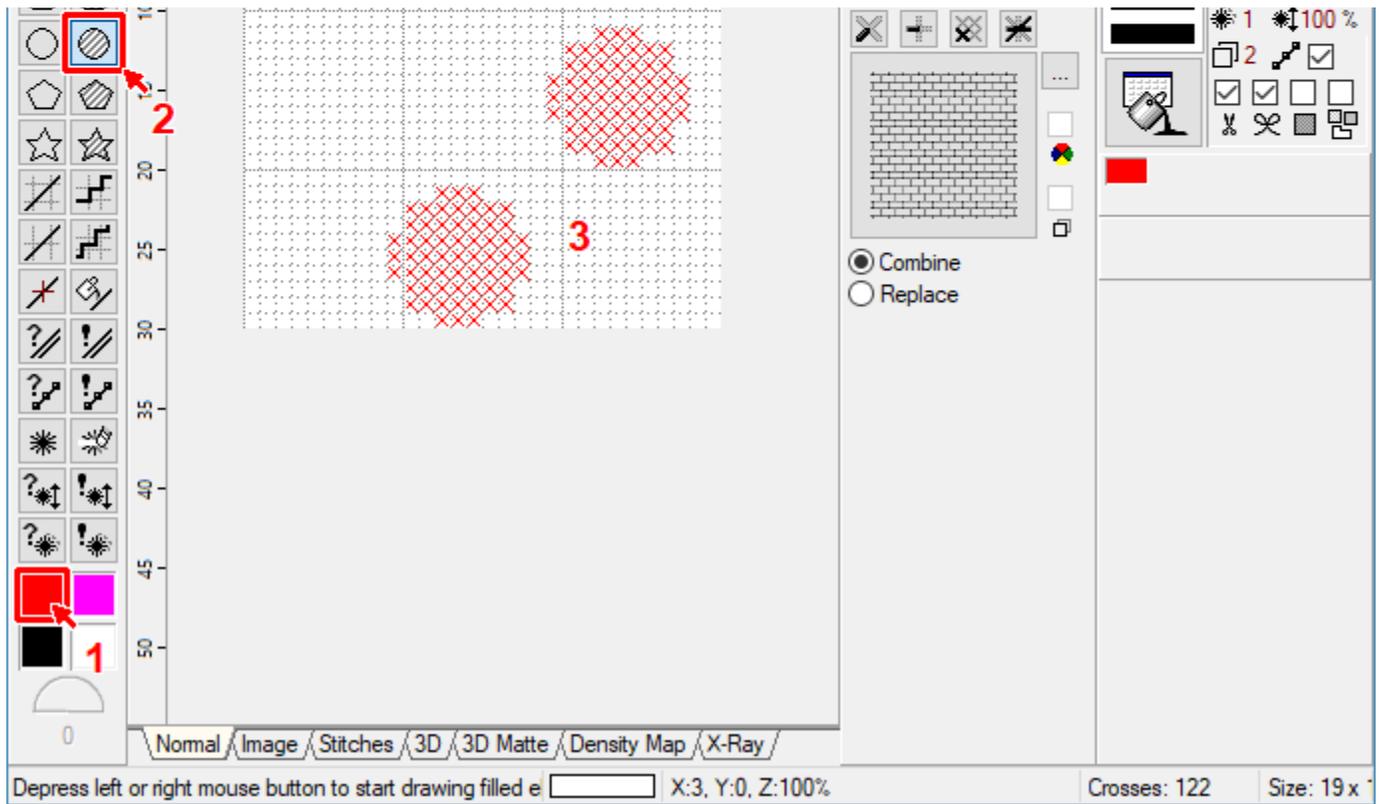


5 - マウスポインタを画面の「塗りつぶし楕円」ツールのアイコンに移動し、左ボタンをクリックしてツールを選択します。マウスポインタを作業領域に移動し、左ボタンを押したままマウスを繰り返して楕円（円）を描きます。希望の形状とサイズになったら、左ボタンを放します（図3）。

注： ツールに関する詳細は、[Embroid Cross Stitch - デザインツールバーのチュートリアル](#)をご覧ください。作業領域にクロスを描き始める前に、クロスの種類（通常、直立、ミニ、水平、垂直）を変更することをおすすめします。詳細は、[Embroid Cross Stitch - カラーパレットバーのチュートリアル](#)をご覧ください。

3. 赤い塗りつぶされた円を2つ描きます



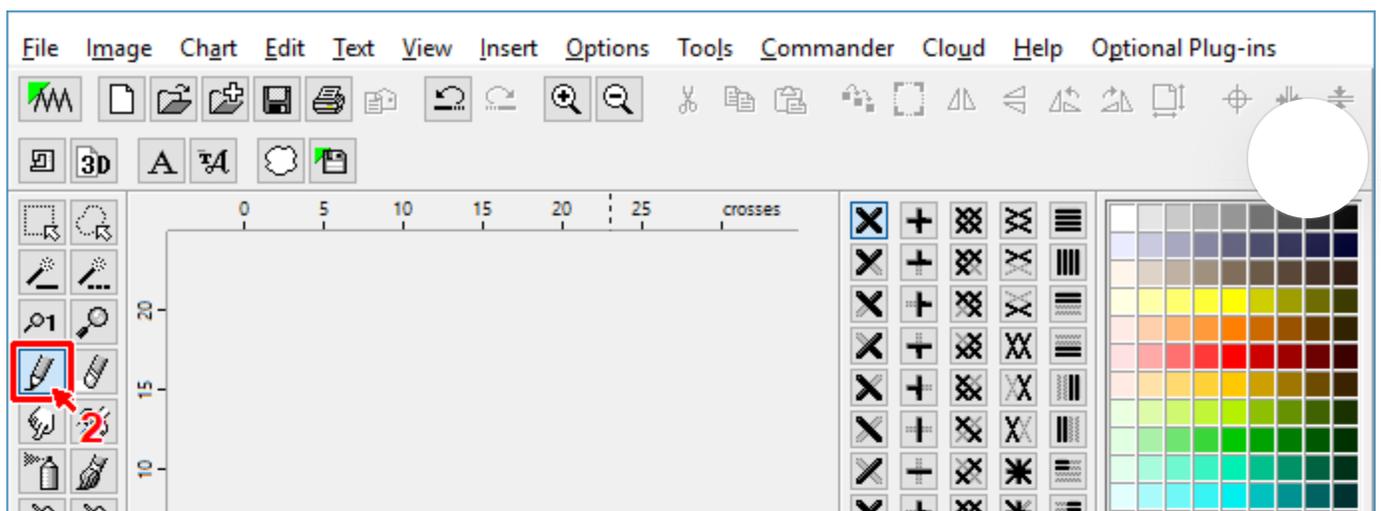


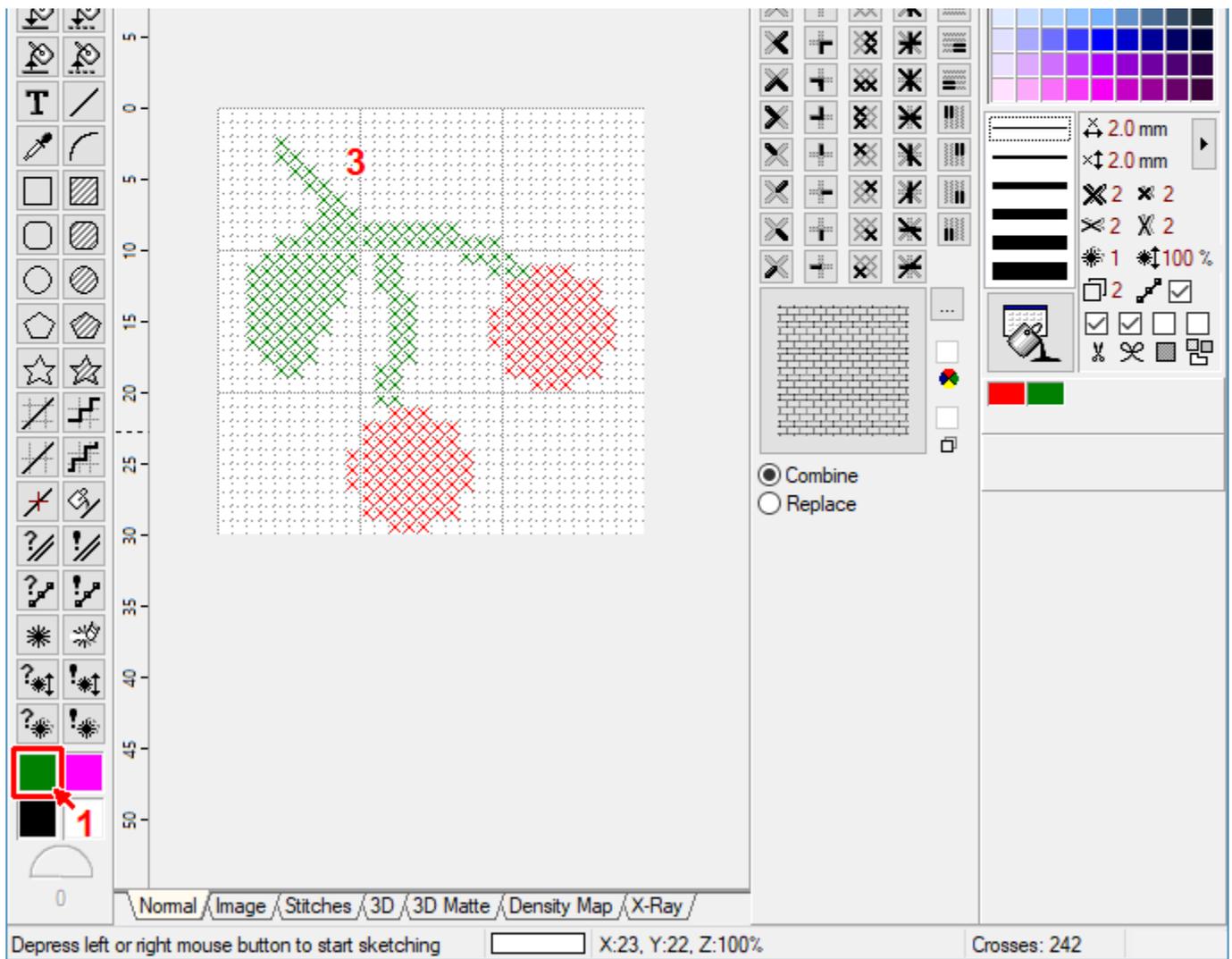
6 - 画面右側のパレットから緑色を選択します。葉を描くには「鉛筆」ツールを選択します。

画面の「作業領域」にマウスポインタを移動し、葉を描きます（図4）。

ヒント：間違えた場合は、「消しゴム」ツールを使って不要なクロスを削除できます。アクティブなツールを変更する必要がある別の方法として、キーボードのALTキーを押しながら不要なクロスをクリックする方法もあります。

4. ペンツールで緑の葉を描く

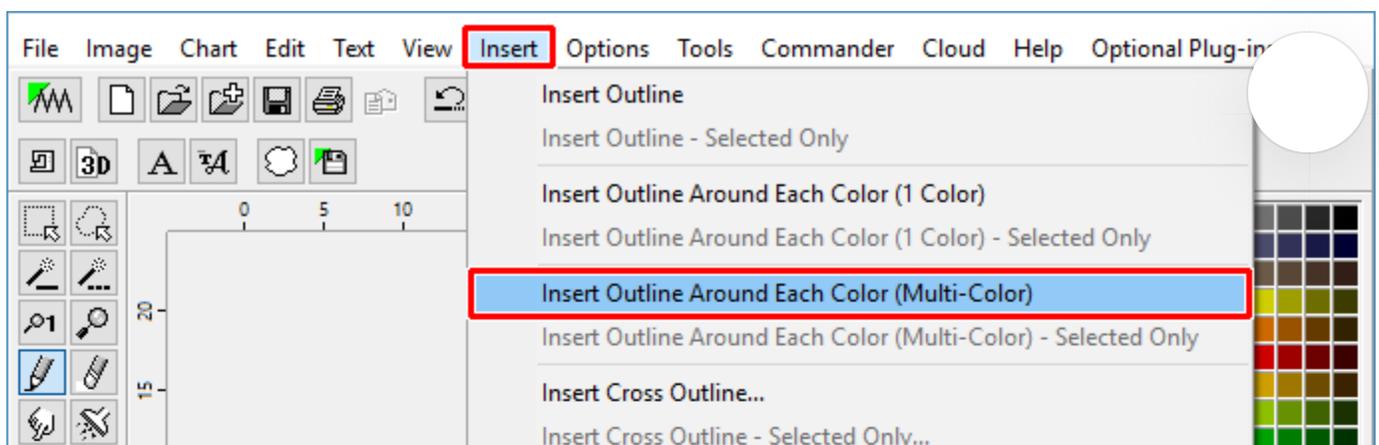




7 - メインメニューから[挿入] > [様々な色の周囲に見通しを挿入(マルチカラー)]コマンドを選択して、デザインに考えを自動的に追加します(図5)。

ヒント: 手順やバックステッチの線も手動で作成できます。これらの操作を可能にするツールの詳細については、 [Embroid Cross Stitch - Design Toolbarチュートリアル](#)をご覧ください。

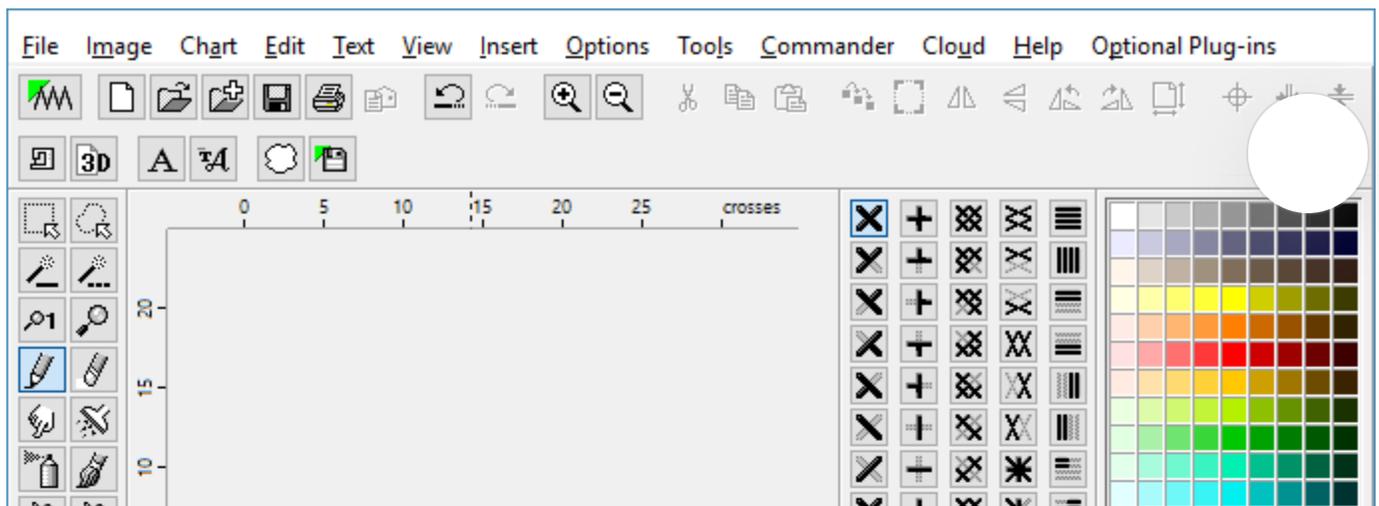
5. 両方の色に一度を追加する

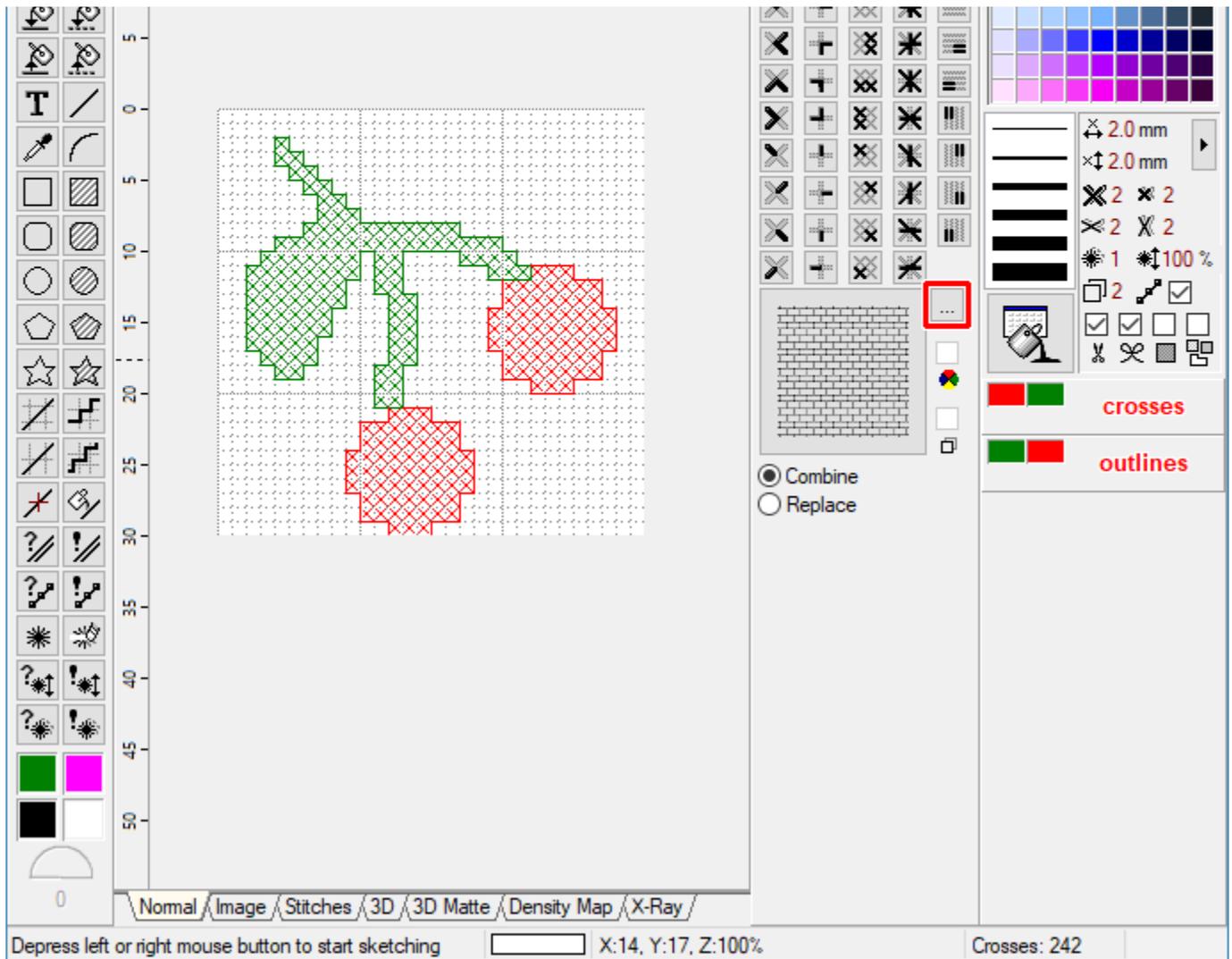




8 - 選択枝付きのデザインを確認します (図6)。次に、デザインの背景をパターンで塗りつぶします。画面右側の「塗りつぶしパターンを選択」 (...) ボタンをクリックします。

6. 「塗りつぶしパターンを選択」 ボタンをクリックします。

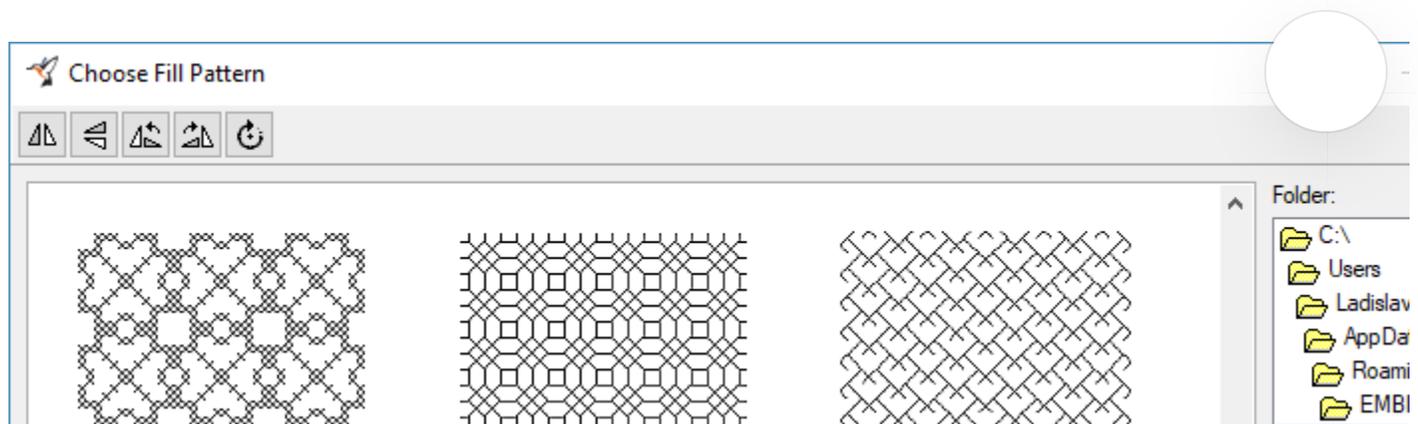


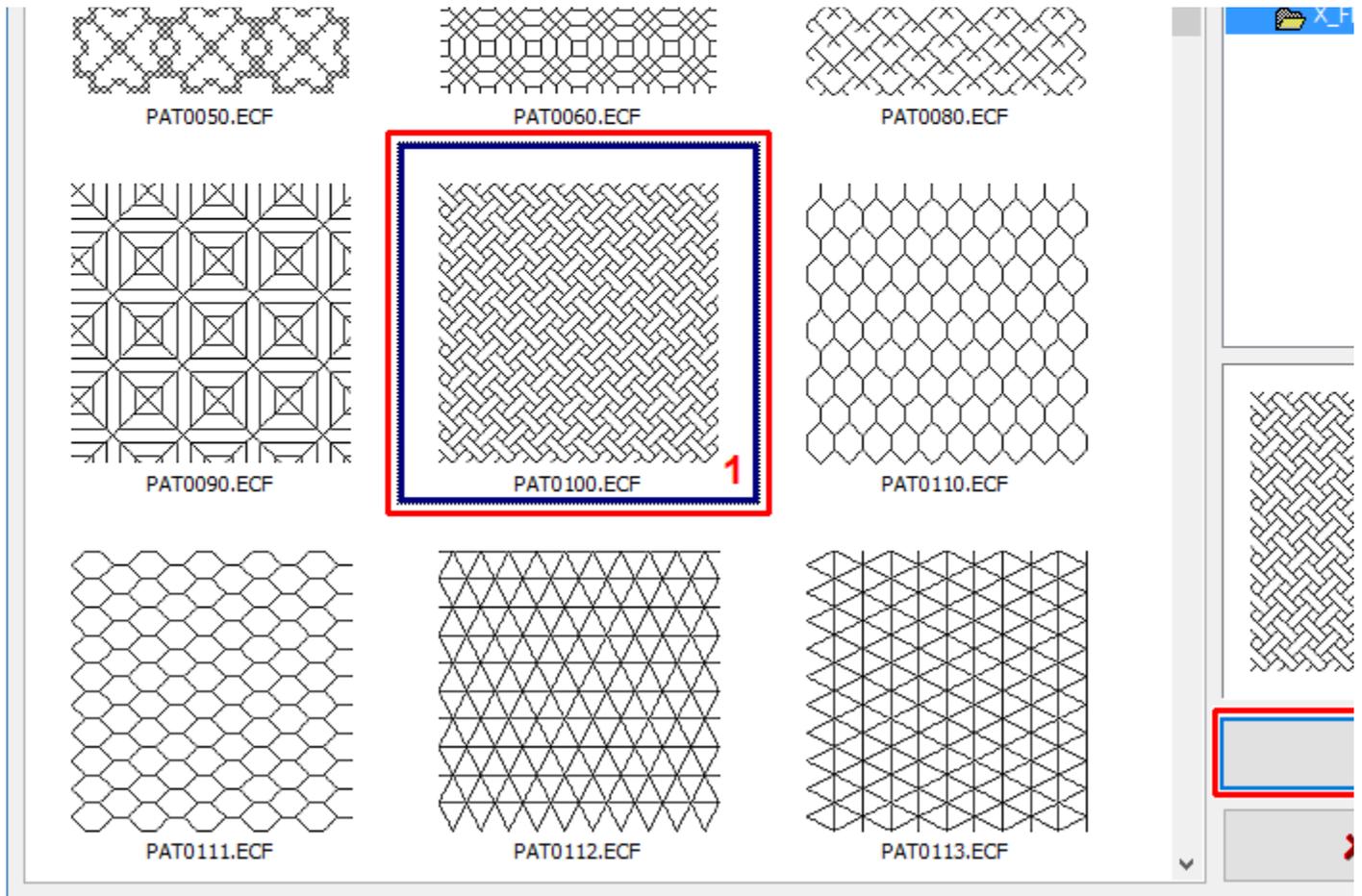


9 - 画面にダイアログボックスが表示され、塗りつぶしパターンを選択できます。ウィンドウを下にスクロールしてパターンを選択します（図7）。「OK」ボタンをクリックして選択を確定します。

ヒント:独自の塗りつぶしパターンを作成できます - 詳細については、[「Embbird クロスステッチ - 新しい塗りつぶしパターンの作成」](#)チュートリアルを参照してください。

7. 塗りつぶしパターンを選択





10 - カラーパレットから水色（図8の1）を選択します。「連続領域を塗りつぶす」ツールを選択します。



画面考察（2）にあります。

11 - マウスポインタを作業領域に移動し、空白部分（3）の任意の場所に置きます。マウスの左ボタンをクリックして、選択したパターンと色でこの領域を塗りつぶします（図8）。

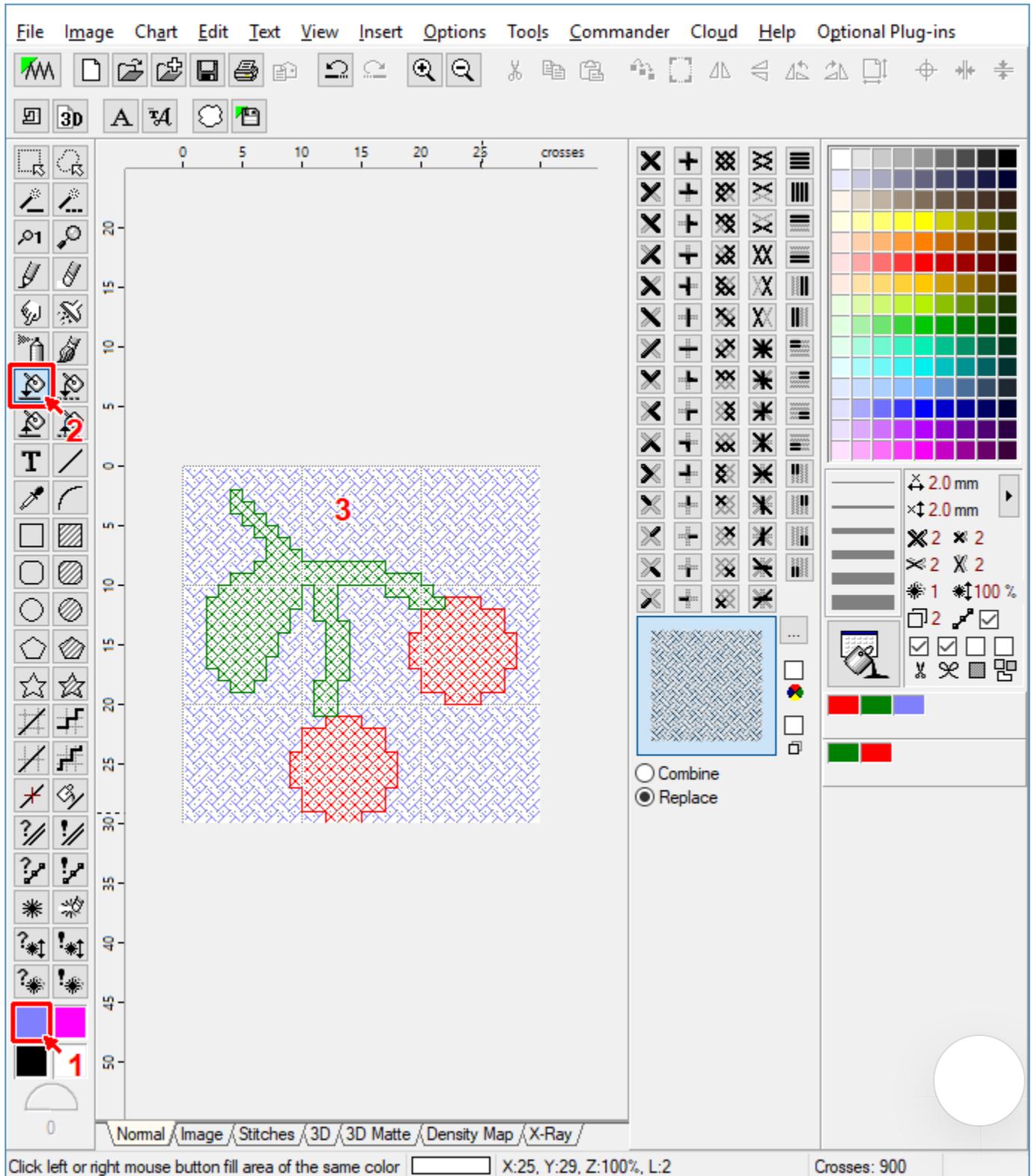
注:パターンを選択しない場合、領域は現在選択されているタイプ（通常、直立、ミニ、水平、または垂直）の十字で塗りつぶされます。

ヒント:塗りつぶしパターンにグラデーションとフィルターを適用して領域を塗りつぶします - 「塗りつぶしプロパティ」ボタンをクリックします



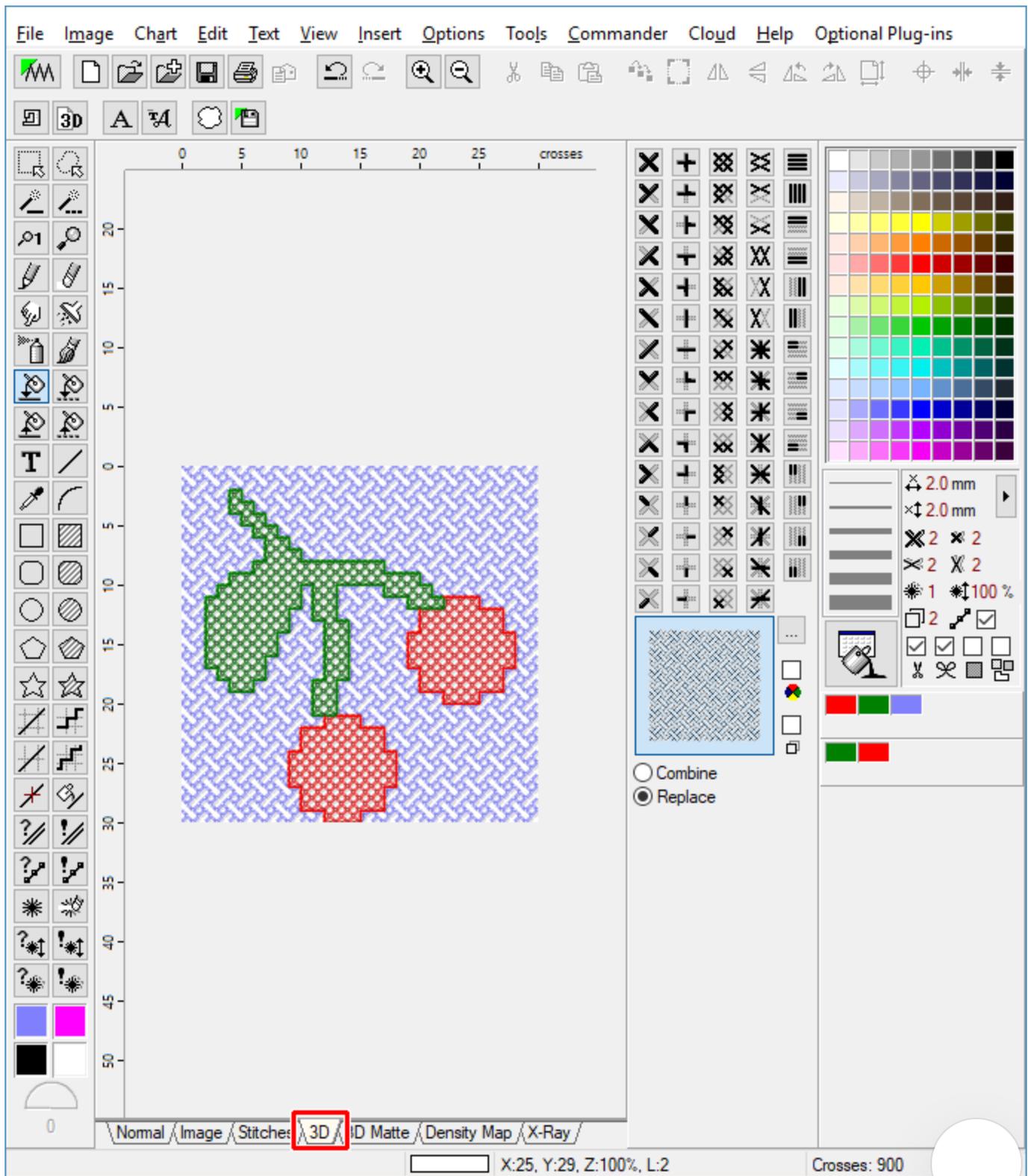
これらのオプションにアクセスするには、画面の権利にあるをクリックします。

8. 選択したパターンで背景を塗りつぶす



12 - 作業領域の下にある「3D」タブをクリックして、デザインの3Dプレビューを確認します(図9)。

9. 3Dビューモードでデザインを確認する



ヒント:デザインの縫製シミュレーションを確認するには、メインメニューから [表示] > [縫製シミュレータ] コマンドを選択します。

13 - 「ファイル > 名前を付けて保存」メニューをクリックして、このクロスステッチプロジェクトを順番上のファイルに保存します。画面に表示されるダイアログボックスでファイル名と保存場所を指定します。

14 - 「ファイル > コンパイルして Embird エディターに配置」メニューをクリックして、クロスステッチ プロジェクトをステッチにコンパイルし、エディター ウィンドウに戻ります。

Embirdチュートリアルに戻る

Embirdは、コンピューターによる機械刺繍のデジタル化、キルティング、カスタマイズのためのモジュール式ソフトウェアです。
1997年からBALARAD社によって開発されました

